

# かわにし



No. 1132



## 艶やか着物で新成人

清々しい快晴の5月3日、フレンドリープラザにて「平成27年度成人式」が行われ、172名の新成人が旧友との再会を懐かしみながら大人の仲間入りをしました。

### 主な内容

吉里吉里忌2015開催	P2~3
選挙結果・議会体制について	P6~7
町のニュース	P10~11
成人式スナップショット	P32

4月19日、町フレンドリープラザにて、井上ひさしさんを偲ぶ「吉里吉里忌」が開催されました。井上ひさしさんの没後5年となる今年からふるさとで開催することとなり、演劇分野でゆかりの深い永井愛さん、平田オリザさん、扇田昭彦さんによる鼎談と、浅田次郎さんによる基調講演が行われました。

それぞれが井上さんに抱いている思いや、印象深いエピソードなどを披露し、全国各地から集まった参加者で超満員となった会場は温かい笑いに包まれていました。

また、元プラザ演劇学校教頭のさとう修三さんによる「吉里吉里人」の朗読や、川西中学校の生徒により、井上ひさしさん作詞の「川西町立第一中学校校歌」が披露されました。

一 実行委員長あいさつ

阿部 孝夫さん (遅筆堂文庫館長)

開催準備にあたり、井上さんの大きさを実感した。実行委員だけではこの吉里吉里忌は開催できなかった。

この吉里吉里忌を、井上さんの功績・業績を広め、伝えていくための機会としたい。

一 開催地あいさつ 原田 俊二 川西町長

この吉里吉里忌を、井上さんの思いをみなさんと語り合えるような場にしていきたい。

井上さんから、たくさんの言葉をいただいた。「人らしき人」「ひたすら・ひとすじ・ひたむきに」という言葉を子供たちに残していただいた。



一 井上ひさしさんとは <sup>ていだん</sup> 鼎談「笑いにひそむ真実—井上演劇の魅力」より



扇田 昭彦さん (演劇評論家)

戦後最大の劇作家であったのではないか。しかもそのほとんどが名作である。

ある作家が出版した小説の文芸時評を依頼した際、その作家の全集をすべて購入し、読んだ後に文芸時評を書いてくださり、何の文句も言えなかった。



永井 愛さん (劇作家・演出家)

どういう演劇の道を歩んでいったらいいか迷っていた時に、井上さんが方向性を指し示してくださった。井上さんが切り開いてきた道を歩んできた感じがしている。

井上さんほど「貧しさ」や「戦争」について物語を書いた劇作家はいないのではないだろうか。題材の選び方、何を書いたかということが「井上ひさし」を物語っている。



平田 オリザさん (劇作家・演出家)

井上さんと仕事で対談した際、こちらで話すテーマを決めて、編集者を通して提案し、対談に臨んだことがあった。

すると、こちらで調べた10倍以上の資料を、当日リュックに入れて持ってきた。それを見せられ、対談で何を話しても「この人は何でも知っているんじゃないか」という感じを常に抱かされた。



川西町立第一中学校校歌  
作詞…井上ひさし  
作曲…宇野誠一郎  
空にひらけゆくわが学び舎に  
雲なき大空今日も果てなし  
励めや一中ただひたすらに  
光あまねく身にあびて  
めあては一つ人らしき人  
空よりもこのころの広きをめざして  
花にひらけゆくわが学び舎に  
名もなき花々今日もうるわし  
習えや一中このころすなおに  
誇りけだかく養いて  
めあては一つ人らしき人  
花よりもこのころの清きをめざして  
山にひらけゆくわが学び舎に  
連なる山並み今日もたくまし  
誓えや一中いざまるともに  
からだきびしく攻めあげて  
めあては一つ人らしき人  
山よりもこのころの強きをめざして

▲井上ひさしさんが遺してくださった川西町立第一中学校校歌を披露した川西中学校の生徒たち(左)と、その歌詞(右)。来年度の吉里吉里忌では、川西町立第二中学校の校歌が披露される予定です。



一 印象に残っている井上ひさしさんとのエピソード  
基調講演「井上ひさしと私」より

浅田 次郎さん (作家)

○『鉄道員(ぽっぽや)』で、初めて直木賞を受賞した際、講評で井上さんから「この短編集は4作が大傑作で、4作が大愚作です」と言われた。どれが傑作で、どれが愚作かは、結局教えてもらえなかった。

○ペンクラブで中国の作家をお呼びし、一緒にうなぎを食べに行ったことがあった。その時に、中国人と通訳との間で明らかに私語が話されていたが、私語を通訳しなかったことに対し、「あなたは今通訳の仕事をしているのだから、私語であってもすべてを通訳して話さないといけない」としかったことがあった。

井上さんははさぐく優しく、気配りのできる人であったが、これは間違っているということに関しては絶対に譲らない、芯の強い人だった。

○井上さんは、決して言葉であだこうだと教える人ではなかったが、仕事からそれが伝わってきた。

私も、言葉であだこうだと教えるのではなく、自分の仕事で表していきたいと思った。

○いつも、「こんな時、井上さんだったらどうしただろう。井上さんだったら何と答えただろう」と考えている。これは井上さんのことを「尊敬している」ということだろう。

○井上さんは本当に苦労された方だと伺っているが、ただの一つも苦労話を聞いたことがない。井上さんから聞こえてくるのはいつも「面白い話」ばかりだった。



▲「吉里吉里忌が『時間のユートピア』になることを願っています。」と述べられた井上ユリ夫人



▲さとう修三さん(元プラザ演劇学校教頭)による『吉里吉里人』の朗読

# 第5次川西町総合計画を策定します



町では、平成17年度に「第4次川西町総合計画」を策定し、翌年度からその計画を基に、住みよいまちを目指して、様々な事業や活動に取り組んでまいりました。  
この計画が、今年度、計画期間の最終年度を迎えることから、町では、次期計画として「第5次川西町総合計画」の策定作業を進めています。  
町報では、今月号から、計画の策定状況などについて随時紹介していきます。

## 総合計画とは？

総合計画は、10年後の町の将来像を実現するための具体的な施策などを示すものです。  
本町を取り巻く社会経済情勢の変化を見極め、特性や課題などを踏まえ、将来どのような町にしていけるのか、また、どのような手法で取り組んでいくのか、それらを総合的・体系的に取りまとめたものが、「総合計画」になります。

例えば、現在、取り組まれている6次産業化の推進や、平成21年度からスタートした地区公民館の地区交流センターへの移行なども、第4次総合計画を基に実施されています。

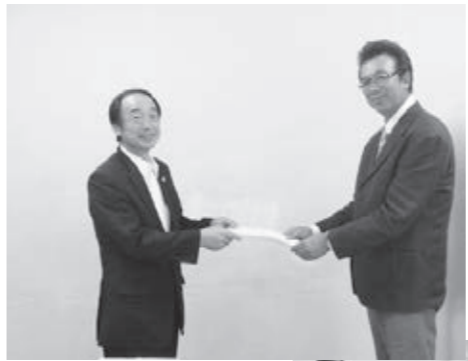


▲昭和51年に第1次総合計画（左上）が策定され、今回が第5次の総合計画になります。

## 計画策定の基本的な考え方

川西町まちづくり基本条例に基づく、まちづくりの基本原則である「情報の共有」、「町民参画」を基本に、町民と町が一緒になって計画を策定していきます。

▼昨年7月、まちづくり委員会に対し、総合計画の策定について諮問しました。



まちづくり委員会では、町の課題などについて議論いただきました。▶



## 総合戦略も策定します

国が昨年11月に定めた「まち・ひと・しごと創生法」では、各市町村単位で、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」という戦略計画を策定することが求められています。本町では、「総合計画」と連動しながら、この「総合戦略」の策定にあたっていきます。

## 総合戦略とは？

急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、住み良い環境を確保し、将来にわたって活力ある町を維持していくために、まち・ひと・しごとの創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施していくための戦略計画になります。

## 総合計画との関係は？

総合計画が町の総合的な振興・発展などを目的としている一方、総合戦略は、人口減少克服、地方創生を目的としています。また、総合戦略においては、数値目標などの設定も義務付けられています。



# まちづくりアンケート 結果報告

新しい総合計画の策定にあたり、昨年度、町民の皆さまのまちづくりに関するお考えを広くお聴きするために、「まちづくりアンケート」を実施しました。

ご回答いただきました皆さまへ感謝を申し上げますとともに、回答いただきましたアンケートの集計結果についてご報告します。

なお、紙面の都合上、主な回答のみの掲載とさせていただきます。詳細の回答結果については、町のホームページに掲載しますのでご了承ください。

回答いただきました内容につきましては、次期計画へのご意見、ご提案として、計画の策定に活用していきます。

## アンケート調査の概要

- 調査の目的  
町民各層の意識把握、並びに町の課題及びニーズ等の抽出
- 調査方法  
調査期間：平成26年9月19日～平成26年10月6日
- 調査対象  
20歳から80歳までの町民2,000名を無作為に抽出
- 配布数等  
配布数：2,000件 回収数：848件  
回収率：42.4%（前回（平成17年実施）40.5%）

問 川西町の「住みやすい」と思うところ（2つまで○）

回答	回答人数	回答率
1 教育環境が整っている	33	3.9%
2 保健医療福祉体制が整っている	119	14.0%
3 高齢者福祉環境が整っている	43	5.1%
4 自然環境がいい	414	48.8%
5 就労環境がいい	2	0.2%
6 近所づきあいなど人間関係が良い	197	23.2%
7 災害が少なく、防災関係が整っている	358	42.2%
8 通勤・通学が便利である	26	3.1%
9 買い物しやすい	54	6.4%
10 子育てしやすい	24	2.8%
11 スポーツ・文化施設が整っている	14	1.7%
12 その他	16	1.9%
13 特になし	107	12.6%

約半数が「4.自然環境の良さ」を挙げています。また「7.災害が少ない」は、東日本大震災や平成26年7月の豪雨災害などで、被害が最小限だったことが強く意識に残っているものと考えられます。「13.特になし」が5位に入った点も特筆すべき事項です。

問 川西町の「住みにくい」と思うところ（2つまで○）

回答	回答人数	回答率
1 教育環境が整っていない	28	3.3%
2 保健医療福祉体制が整っていない	50	5.9%
3 高齢者福祉環境が整っていない	72	8.5%
4 自然環境が厳しい（雪が多い）	365	43.0%
5 就労の場が少ない	409	48.2%
6 近所づきあいなど人間関係が難しい	57	6.7%
7 防犯、防災体制が整っていない	11	1.3%
8 通勤・通学が不便である	205	24.2%
9 買い物ににくい	181	21.3%
10 子育てににくい	32	3.8%
11 スポーツ・文化施設が整っていない	56	6.6%
12 その他	32	3.8%
13 特になし	36	4.2%

約半数が「5.就労の場が少ない」を、「4.自然環境が厳しい（雪が多い）」の回答率も4割を超え、以上の2項目が住みやすさの向上、さらには、人口流出の抑制及び定住化を推進するための大きな課題であると考えられます。

## 自由意見の一部を紹介します

○町の面積が広すぎて、地域に分散されているので、重点的に公共費を充てる事ができなくなっていると思います。地域の反対はあるかもしれないが、プランに基づいた集中したまちづくりが必要だと思います。（40代・男性）

○新しいものを追い求めるだけでなく、「今あるもの」や「今良いと思うもの」を「どうPRするか」、「どうより良くしていくか」にも力をいれてまちづくりを行っていただければと思います。（30代・女性）

問 今後のまちづくりで特に力を入れていくべきこと（2つまで○）

回答	回答人数	回答率
1 防災・防犯体制の充実	27	3.2%
2 生活基盤の整備	84	9.9%
3 産業の振興（町民所得の向上）	227	26.8%
4 雇用の確保	223	26.3%
5 自然環境の保全	27	3.2%
6 子育て環境の充実	105	12.4%
7 保健・医療環境の充実	54	6.4%
8 高齢者・障がい者福祉の充実	119	14.0%
9 学校教育、生涯学習環境の充実	38	4.5%
10 人口流出の抑制（定住の促進）	220	25.9%
11 賑いのあるまちづくりの推進	132	15.6%
12 協働のまちづくりの推進	41	4.8%
13 地域公共交通の充実	110	13.0%
14 「克雪」「利雪」の取り組みや除排雪体制の充実	197	23.2%
15 その他	12	1.4%

「3.産業の振興」、「4.雇用の確保」、「10.人口流出の抑制」がほぼ同じ回答率で高くなっていることから、この3つが大きな課題であり、特に力を入れていくべきことであるという方向性について確認できます。

# 町議会の新体制が 決まりました

5月1日に行われた平成27年第2回川西町議会臨時会において、次のとおり議長、副議長をはじめ、各委員会委員が選任されました。(敬称略)



【議長】  
加藤 俊一



【副議長】  
高橋 照夫

## 常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務文教常任委員会	斉藤 智志	神村 建二	佐々木賢一 齋藤 修一 高橋 照夫 鈴木 幸廣 伊藤 寿郎
産業厚生常任委員会	金子 一郎	橋本 欣一	高梨 勇吉 淀 秀夫 遠藤 章一 鈴木清左衛門 伊藤 進
広報広聴常任委員会	佐々木賢一	橋本 欣一	鈴木清左衛門 鈴木 幸廣 伊藤 進 伊藤 寿郎

## 議会運営委員会

委員長	副委員長	委員
遠藤 章一	淀 秀夫	佐々木 賢一・金子 一郎・齋藤 修一・斉藤 智志

## 予算特別委員会

委員長	副委員長	委員
淀 秀夫	齋藤 修一	議長を除く全議員

## その他議会選出組合議会議員

置賜広域行政事務組合議会議員	齋藤 修一・橋本 欣一
置賜広域病院組合議会議員	加藤 俊一・金子 一郎・斉藤 智志
議会選出監査委員	高梨 勇吉

平成27年4月26日執行

# 川西町議会議員選挙結果

投票率68.61%



## 投票所別投票率

投票区	投票所	当日の有権者数	投票率
1	中央公民館	1,528	67.02
2	小松保育所	1,691	64.81
3	農村環境改善センター	926	57.02
4	大塚地区交流センター	1,826	73.55
5	犬川地区交流センター	854	75.53
6	総合コロニー希望が丘体育館	749	55.94
7	美郷幼稚園	1,946	69.58
8	中里公民館	576	64.41
9	中程集落センター	267	85.39
10	玉庭地区交流センター	432	70.37
11	朴沢部落公民館	173	75.72
12	東沢活性化センター	523	82.03
13	吉島地区交流センター	1,624	66.38
14	尾長島西公民館	561	77.18
合計		13,676	68.61

## 候補者別得票数

候補者名	得票数
当選 遠藤 章一	846
当選 金子 一郎	705
当選 伊藤 寿郎	691.548
当選 鈴木 幸廣	686.803
当選 高梨 勇吉	675
当選 斉藤 智志	655.547
当選 加藤 俊一	589
当選 伊藤 進	568.451
当選 神村 建二	553
当選 齋藤 修一	542.452
当選 佐々木賢一	540
当選 鈴木清左衛門	538.196
当選 淀 秀夫	464
当選 高橋 照夫	453
当選 橋本 欣一	431
渡部 秀一	350

# 川西町ファミリー・サポート・センターが始動します

ファミリー・サポート・センターとは？

ファミリー・サポート・センターは、育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、助け合う会員組織です。お互いに助けたり助けられたりしながら、子育てを支援するための会員間の橋渡しをファミリー・サポート・センターが担います。川西町では子育て支援センターに設置します。

どのような人が会員になれますか？

◆利用会員（子育てのお手伝いをして欲しい方）

町内在住の方、または町内に勤務している方で、生後3ヶ月から小学生6年生以下の子どもの保護者

◆協力会員（子育てのお手伝いのできる方）

町内在住で心身ともに健康な方。ご自宅でお子さんを預かることができる方

例えばこんな時に利用できます

保育施設・塾・スポーツの送り迎えをお願いしたい

保育施設の時間外や学校の放課後などに子どもを預かってほしい

保護者の買い物や通院などの外出の際に子どもを預かってほしい

保護者の病気や冠婚葬祭などの急用時に子どもを預かってほしい

## 協力会員募集

10月からの本格的な実施に向け、協力会員を募集します。協力会員の方には、後日講習を受講していただきます。子育ての経験を生かしたい方、空いた時間を有効に活用したい方、地域の子育てサポーターとして活躍してみませんか。

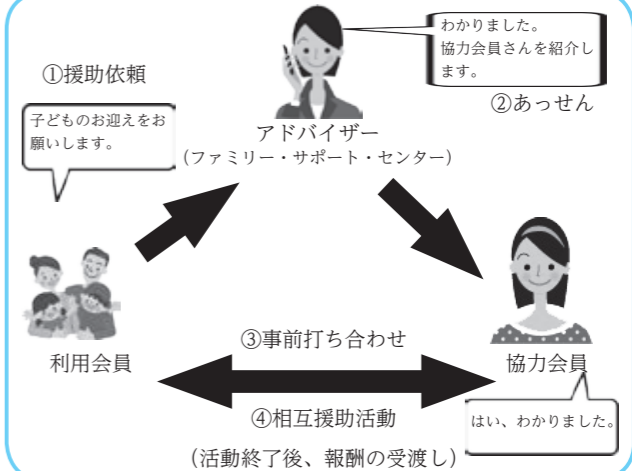
### 【協力会員申込み方法】

会員申込書に必要事項を書いてお申し込みください。申込書は町教育総務課、子育て支援センターにあります。

※なお、利用会員の募集は、体制が整い次第お知らせします。

☎子育て支援センター 〒999-0214 川西町大字吉田 5476-3 ☎44-2822

### \*実際に利用する場合の手順\*



★援助を受ける場合、援助活動を行う場合、それぞれの会員登録が必要となります。登録は無料です。

★援助を受けた後は利用した時間に合わせて、利用会員が協力会員に料金を支払います。

### 利用料金（1時間当たり）

平日（7時-19時）	600円
平日（上記以外）	700円
土・日・祝日	800円

## コミュニティ・スクールを紹介します

町では、4月24日に小松小学校・大塚小学校・中郡小学校・吉島小学校の4校にコミュニティ・スクールの指定証の交付を行い、町内のすべての小学校をコミュニティ・スクールに指定しました。

今回は、コミュニティ・スクールとはどのような制度なのかを紹介します。

### コミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクールとは、学校運営に保護者や地域住民が参加し、学校と地域がいっしょになって地域の子どもたちを育てていく制度です。

コミュニティ・スクールに指定された学校は、保護者や地域住民がメンバーとなる「学校運営協議会」を定期的に開催します。

会議では、学校教育に関するさまざまな項目について協議していきます。



▲指定証を交付する小野教育長（左）と受け取る小松小の金子校長（右）

### コミュニティ・スクールのテーマ

町では、この制度のテーマを「郷土（ふるさと）とともにある学校づくり」として、次の3つのねらいを掲げています。

- 1) まちの未来を担う児童・生徒を育成します。
- 2) 学校運営の更なる質の向上を図ります。
- 3) 郷土に愛着を持ち、ふるさとを愛する児童・生徒を育成します。

### 学校運営協議会の権限

学校運営協議会には、3つの権限があります。  
 (1) 校長が作成する学校教育の基本方針を承認します。  
 (2) 学校運営に関し、校長または教育委員会に意見を述べることが出来ます。  
 (3) 学校の先生方の任用に関する意見を述べることが出来ます。  
 以上3つの権限を持ちながら、学校運営について協議していきます。



▲高山小学校の学校運営協議会の様子

### 期待される効果

この制度により、4つの効果が期待できます。  
 (1) 学校と地域の一層の連携  
 地区センターや学校支援地域本部など、関連団体との連携が深まります。  
 (2) 学校課題の解決  
 学校がもつさまざまな課題に対し、地域と一体となって解決することができます。  
 (3) 児童・生徒の変化  
 地域への愛着と誇りを持つようになります。  
 (4) 地域への波及効果  
 地域とともに学校づくりをめざし、さまざまな波及効果が期待できます。

### 東沢小学校の実践紹介

平成25年度に指定した東沢小学校は、コミュニティ・スクールによる新たな実践活動を行っています。  
 ○あいさつで地域見守り活動  
 「学校を離れると挨拶の声が小さい」、「子ども達の登下校の安全を確保したい」という学校課題を解決し、また地域の活性化も期待できる活動として昨年度から始めています。

地区全戸に黄色いタスキ（写真）を配り、住民の皆さんがタスキを肩にかけ、散歩をしながら子ども達を見守る、地区一体となったあいさつ運動を行っています。



問い合わせ・ご意見等はこちらへ  
 ☎町教育総務課 ☎42-6659



▲9ちゃん体操を元気に踊る子供たち

5/5

### イベントの日は、小松のまちが遊び場に

～子どもフェスタ&ひょうたん島スタンプラリー～

5月5日のこどもの日、町内小松地区を中心に「子どもフェスタ&ひょうたん島スタンプラリー」が開催されました。  
オープニングイベントでは、まんまる太鼓キッズによる演奏、置賜農業高等学校吹奏楽部による演奏、NCVのキャラクター「9ちゃん」と一緒に踊る9ちゃん体操、AKEMIコンサートなどで盛り上がりました。  
スタンプラリーには、友達同士や家族で約60名が参加し、それぞれのペースでまち歩きを楽しんでいました。



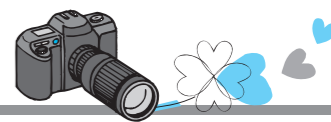
▲本町役場前でタスキを繋ぐ南陽・東置賜チーム

4/27  
～29

### 疾走！激走！タスキをつなぎ4連覇！！

～山形県縦断駅伝競走大会～

4月27日～29日の3日間、山形県縦断駅伝競走大会が開催され、南陽・東置賜チームがみごと優勝しました。  
4月29日は置賜地域が会場となり、本町役場前でタスキリレーが行われました。  
本町役場前では、大勢の観客が見守る中、走り終えた選手には「お疲れ様。よくやった。ありがとう」という声援が送られ、タスキを受け取った選手には「がんばれよ」と声援が送られました。  
特に、南陽・東置賜チームが通過した時には大きな声援が送られました。



▲上小松美女木地内で火災防ぎょ訓練を行う消防団員

4/19

### 本番を想定した実践的な演習

～川西町春季消防演習～

4月19日、川西町春季消防演習が行われました。この演習は、消防団員が日頃訓練している成果を点検することにも、住民の安心安全を守る意識を高めるために毎年行っています。  
上小松美女木地内で、消防団員など約600名が火災防ぎょ訓練や救護訓練などを行いました。  
その後、総合運動公園多目的運動場で、新入団員各個訓練や小隊による行進間訓練などを披露しました。また、長年団活動に功績のあった個人・分団への各種表彰も行われました。



▲信号が青になり、安全確認を行う一年生達

4/13

### 右よし、左よし、後ろよし、前よし

～大塚小学校交通安全教室～

4月13日、大塚小学校の1、2年生合わせて41人を対象とした交通安全教室を行いました。  
始めは、教室でビデオや交通指導員の先生の話を聞きながら、横断歩道の渡り方などを勉強し、その後、グラウンドで模擬信号機を使った歩行練習と、路上での歩行練習を行いました。  
信号機が青になると「右よし、左よし、後ろよし、前よし」と元気よく安全確認を行い、しっかりと手を挙げながら歩行練習を行いました。



5/4

### 新しいALTの先生を紹介します。

この4月から本町の小中学校や幼児施設でALT（外国語指導助手）として指導していただくことになりました「テイラー・カーソン ピアース」さん（アメリカ・オクラホマ州出身）です。  
カーソンさんはアメリカでは児童福祉士としてオクラホマ州厚生局に勤務され、ピアノ・パイプオルガン・トロンボーンが得意です。  
カーソンさんは、各学校を訪問し、英語の補助教員として勤務します。町でお会いしたら気軽に声をかけてください。



▲スタートの合図で一斉に飛び出す選手たち

5/4

### 快晴の中、大人も子どもも全力で

～第11回まどかカップ3時間耐久マウンテンバイク大会～

5月4日、川西ダリヤ園周辺を特設コースとし、第11回まどかカップ3時間耐久マウンテンバイク大会が開催されました。  
当日は天候にも恵まれ、東北地方を中心に、全国各地から約200名、幼稚園児から、46歳以上までと、幅広い年齢層のライダーが出場しました。  
幼児部門、小学生部門、3時間耐久ソロ部門、3時間耐久男子部門と混合部門に分かれてレースが行われ、各選手とも快晴の中、さわやかな汗をかきながらコース内を走行していました。



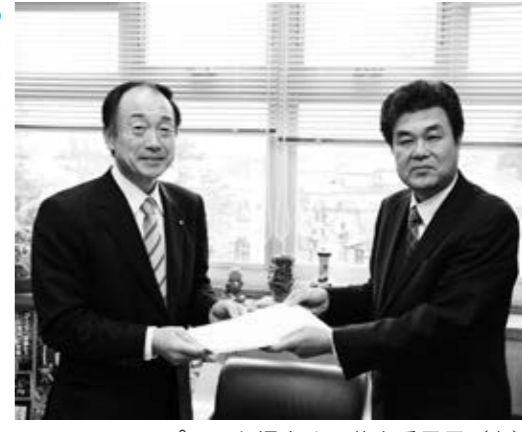
▲従業員を紹介する島貫支配人（右）

4/21

### 施設もおもてなしの心もリニューアル

～浴浴センターまどかリニューアル～

4月21日、浴浴センターまどかがリニューアルオープンしました。  
昨年10月から改修工事を行い、ダリアの花をイメージしたガラスモザイクの設置、エレベーターの設置や、開放的なレストラン、広くなった大宴会場、シングルやツインの部屋も増設し、さらに親しみやすい施設になりました。  
また、休業期間中に研修を受け、サービスがさらに向上した従業員が皆さまをお迎えいたします。ぜひ、新しくなったまどかにお越しください。



▲アクションプランを提案する藤島委員長（右）と、受け取る原田町長（左）

4/13

### 中心市街地を活性化させよう

～アクションプランの提案～

4月13日、川西町中心市街地活性化検討委員会の藤島英一委員長より都市計画税課税区域における「中心市街地活性化基本計画・アクションプラン」の提案をいただきました。  
プランは、全部で42項目で  
1 市街地整備改善のための事業  
2 商業活性化のための事業  
3 その他事業  
などの具体案が明示されています。  
藤島委員長から、「今後策定される「第5次川西町総合計画」へ反映し、中心市街地の指針としてほしい」との意見が添えられました。



身近な相談会を  
ご案内します。

### 幼児こどもの相談室

お子さんの言葉の遅れや話し方などに関する心配についての相談を受け付けています。  
(町教育委員会の相談機関)

▼日時：月1回(第3月曜日)

※要予約

▼場所：川西町子育て支援センターこあら内(旧吉島幼稚園)

▼方法：来所相談(言語聴覚士によるアドバイス等)

◎町教育委員会 教育総務課  
子育て支援グループ

☎42-6671

月(金曜日(平日) 午前8時30分～午後5時(祝日除く)

### 教育相談

養育や就学等、教育に関する様々な相談を随時受け付けています。

◎町教育委員会 教育総務課  
教育総務グループ

☎42-6659

月(金曜日(平日) 午前8時30分～午後5時(祝日除く)

### 教育相談ダイヤル

お子さんの発達に関する全般的な心配ごとについての相談を受け付けています。(県教育委員会の相談機関)

▼予約受付

☎023-654-8181

●教育ダイヤル：月(金曜日(平日) 午前8時30分～午後5時(祝日除く)

●来所相談：月(金曜日(平日) 午前9時～午後5時(祝日除く)

### こころ相談

▼方法：来所相談

▼場所：期日・申込締切

○米沢会場「県立米沢養護学校」  
○長井会場「長井市置賜生涯学習プラザ」

米沢会場	期日	申込締切
第1回	6月9日(火)	5月26日(火)
第2回	7月30日(木)	7月6日(月)
第3回	10月27日(火)	10月13日(火)
第4回	1月27日(水)	1月13日(水)

長井会場	期日	申込締切
第1回	6月5日(金)	5月22日(金)
第2回	7月23日(木)	6月29日(月)
第3回	10月16日(金)	10月2日(金)
第4回	1月25日(月)	1月12日(火)

▼申込先：両会場同じ  
◎「第1・3・4回」山形県教育センター

☎023-654-6060

月(金曜日(平日) 午前8時30分～午後5時(祝日除く)

◎「第2回」町教育委員会  
教育総務課 教育総務グループ

☎42-6659

※第2回の相談日は、特に就学に関する相談となり、市町村も関わります。

### 地域教育相談窓口

小学校入学前のお子さんのための相談窓口です。専門の先生が言葉の相談や指導にあたられます。(県教育委員会 教育相談事業)

▼方法：電話相談や来所相談(来所は要予約)

▼日時：月・火・水曜日  
午前9時～午後4時

◎米沢市立方世小学校内  
☎0238-12810280

◎長井市立致芳小学校内  
☎0238-8412002

### 特設人権相談所

6月1日は「人権擁護委員の日」です。人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんに人権について関心をもってもらえるような啓発活動を行っています。

町では、特設人権相談所を次のとおり開設し、町の人権擁護委員が受け付けます。

夫婦・家族間のいざこざ、学校でのいじめ、子供・高齢者への虐待、近所とのトラブルなどどんな小さなことでも、気軽にご相談ください。

相談は無料で秘密は厳守いたします。

▼日時：6月3日(水)午後1時30分～4時

▼場所：生きがい交流館

※毎週月曜・金曜に山形地方法務局米沢支局においても、支局管内人権擁護委員により相談を受け付けています。

◎町住民生活課 戸籍住民グループ ☎42-6615

◎山形地方法務局米沢支局 ☎0238-2212148

### 弁護士による住まいの無料法律相談

▼日時：6月18日(木) 午後1時30分

▼場所：置賜総合支庁5階503会議室

▼定員：先着4名

(相談時間は1人40分程度)

※事前申込が必要です。

◎県営住宅指定管理者  
株式会社 置賜事務所

☎0238-2412332

### 不法投棄及び海岸漂着ごみ削減月間

5月は不法投棄及び海岸漂着ごみ削減月間です。

ごみをみだりに捨てると法律で処罰されます。一人ひとりのマナーと協力で、不法投棄をなくし、地域の美しい環境を守りましょう。

不法投棄を見つけたらご連絡ください。

【不法投棄110番】  
置賜総合支庁環境課内  
☎0238-2616034

▼開設日時：平日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分

【川西町不法投棄窓口】  
◎町住民生活課生活環境グループ ☎42-6618

## くらしの情報掲示板

### 中東人道危機救援金の受付について

中東地域においては紛争犠牲者はいままもなく、支援を必要とする地域が広域に及ぶことから、新たに受付を行っております。

▼受付期間：平成27年4月1日(水)～平成28年3月31日(木)

▼受付方法：町住民生活課付近の「募金受付コーナー」に設置の募金箱による受付

※領収書が必要な方は、健康福祉課までお越しください。

◎町健康福祉課福祉グループ ☎42-6635

### 平成27年度慰霊巡拝

▼実施地域：①旧ソ連(沿海地方、ウズベキスタン共和国) 中国(東北地方) 南方(東部ニューギニア、インドネシア、硫黄島、北ボルネオ、パラオ、フィリピン)

※詳細については、お問い合わせください。

◎町健康福祉課福祉グループ ☎42-6635

### 自動車税(県税)の納税について

自動車税の納期限は6月1日(月)です。お近くの金融機関、郵便局、各総合支庁税務担当課、コンビニエンスストアのほか、インターネットを利用してクレジットカードでも納めることができます。忘れずに期限まで納めましょう。

◎置賜総合支庁税務課 ☎0238-2616014

### クリーン&グリーン作戦(川西会場)

▼日時・場所：5月24日(日) 午前6時～8時(朝6時までフレンドリープラザ駐車場にご集合ください。)

参加者に花の苗プレゼントもあります。

▼持物：軍手及び清掃(草むしり) 用具を持参ください。

※小雨決行(大雨の場合は、中止ですが、花の苗をプレゼントしますので朝6時にご集合ください。)

▼申込締切：川西会場は5月21日(木)まで受付可能

### 平成27年度山形県警察官採用試験(大学卒)

正義感が強く、県民の皆様のために役に立ちたい人、やる気のある人を幅広く募集しています。

▼受付期間：5月12日(火)～6月22日(月)

▼第1次試験日：7月12日(日)

▼第2次試験日：8月上旬～8月下旬

▼受験案内入手：米沢検察署、各交番、各駐在所

◎米沢警察署 警務係 ☎0238-2610110

### 防衛省・自衛官募集

▼募集種目：陸・海・空の自衛官候補生

▼応募資格：18歳以上27歳未満の男子

▼受付期間：5月1日(金)～6月19日(金)

▼受験場所：陸上自衛隊神町駐屯地

▼試験日：平成27年6月28日(日) 予定  
◎自衛隊米沢地域事務所 (米沢市金池3丁目1-39)

### HIV検査普及適間に伴う終日検査(無料)

▼日時：6月1日(月)

▼時間：午前9時～午後8時

▼会場：置賜保健所1階

▼検査内容：エイズ検査(検査結果は採血後約40分後に説明可能)

▼その他：予約不要・匿名・無料  
◎置賜保健所 地域保健予防課 感染症予防担当 ☎0238-2213002

### 日本-KANSAI祭り

▼日時：6月20日(土) 午前11時～午後4時(一部午後6時まで)

○6月21日(日) 午前11時～午後4時

▼会場：山形市七日町大通り(6月20日のみ) / 山形県郷土館「文翔館」(両日) / 山形市役所前大通り(両日)

※6月20日は、山形県庁から無料シャトルバスを運行しますのご利用ください。

◎県商工労働観光部 観光経済交流局 観光交流課 ☎023-63012372

**利用者募集中!** オススメ! 山形駅前自習室

こんな方に便利です。

- 電車・バスの待ち時間の有効利用
- 受験対策・資格取得のために。
- 自分の時間の確保のために

山形駅から徒歩1分!! 立地環境がイイ!!

山形駅前自習室 検索

詳細は **山形駅前自習室** **レッツコンピュータ学院**

**受講生募集中!** 月額3,000円からスタートできます!

就職転職には欠かせない資格です!

最も就職しやすいスキルで!

MOS(ワード・エクセル) 資格取得コース

WEBデザイナー コース

山形市駅前6-1 レッツ学院ビル5F

TEL: 0990-0038

詳細は **レッツコンピュータ学院**

問合せ **山形駅前自習室** **レッツコンピュータ学院** **0120-85-5126**

# やってみませんか 6次産業

町では、6次産業化の推進に向け、施設整備、人材育成、商品開発、販路拡大などの取り組みへの支援を行っています。6次産業への取り組みをご検討される場合は、是非ご相談ください。

## 6次産業化支援事業

**メニュー① 6次産業化施設整備事業**

- 対象 農産物加工施設、農家レストラン、および農家民宿等の施設や関連する機器等の整備（工事費、設計委託料、機器購入経費等で10万円以上の新設・増設分の事業が対象）
- 補助内容 1/2補助、補助金上限70万円

**メニュー② 人材育成事業**

- 対象 6次産業化に関する技術習得、リーダー育成のための研修経費（交通費、宿泊費、研修負担金で3万以上の事業が対象）
- 補助内容 2/3補助、補助金上限30万円

**メニュー③ 新商品開発・商品改良事業**

- 対象 町内の農林水産物を主原料とした新商品の開発や既存商品の改良（原材料費、パッケージやパンフレットのデザイン委託料、加工品の成分分析や微生物検査委託料、アドバイザーへの謝礼、商標登録に係る手数料等で10万円以上の事業が対象）
- 補助内容 2/3補助、補助金上限30万円

**メニュー④ 販路開拓・拡大事業**

- 対象 新たな販売やルート開拓・拡大のための商談会参加に係る経費（交通費、宿泊費、印刷費、使用料等で10万円以上の事業が対象）や、ホームページ・インターネットショップ開設に係る経費（開設のために必要な手数料等で10万円以上の事業が対象）
- 補助内容 1/2補助、補助金上限25万円

**メニュー⑤ 先進地・市場調査事業**

- 対象 6次産業化に関する先進地や市場調査のための調査経費（交通費、宿泊費、視察研修負担金等で10万円以上の事業が対象）
- 補助内容 1/2補助、補助金上限15万円

\*各事業の申請締切は6月15日(月)です。但し、【地域新作物導入促進事業】と【農産加工推進事業】については通年実施とします  
\*申請者が多数の場合、優先度が高い事業から採択します。

## 町内産品販売促進事業

- 対象 町内産の農林水産物やその加工品の販売促進に取り組む組織等が、産直販売を拠点として町内産品の販売促進を実施するための事業（簡易テント、のぼり旗、ディスプレイ黒板、パンフレットの作成、販売講習会等の講師謝礼、会議室・機材の使用料、新たな品目や栽培方法に取り組むために必要な種苗や資材購入経費等で5万円以上の事業が対象）
- 補助内容 1/2補助、補助金上限15万円

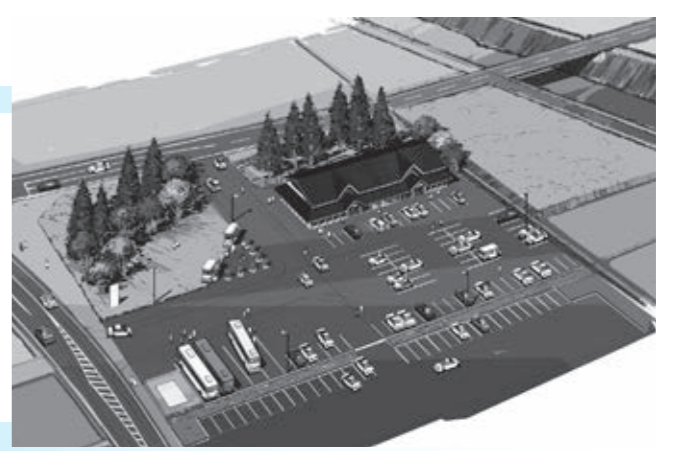
## 農産加工推進事業

- 対象 新商品開発や農産加工技術の向上のための指導講師の派遣に要する経費（講師への謝礼）や加工品の試作等を行うための場所（きりりよしじま加工調査研究所）の使用料。
- 補助内容 講師派遣については、1回あたりの上限額5万円で2回まで、使用料は全額

## 地域新作物等導入促進事業

- 対象 かわにし森のマルシェへの出荷を予定している個人または団体が、新作物の導入・多品目化を実施するための経費（新作物導入のための種苗・資材・土壌分析経費）や生産技術向上のための指導講師の派遣に要する経費（講師への謝礼）。
- 補助内容 基本的に全額、補助上限30万円、（講師派遣については1回の上限5万円で2回まで）

6次産業化に関することは随時ご相談に応じます  
町産業振興課 6次産業推進室 ☎42-6696



▲平成28年3月オープン予定の「かわにし森のマルシェ」

事業主の方へ  
経営支援を目的とした助成制度

## 事業者向け助成制度

**●中小企業雇用維持対策支援制度**

国の雇用調整助成金制度による助成を受けた事業所を対象に助成しています。助成金の交付は各事業所につき2回までとし、助成額は国助成額の15%（上限額1回あたり50万円）としています。

町産業振興課 商工観光グループ ☎42-6645

**●中小企業制度資金利子補給制度**

運転資金や設備資金等を目的に借り入れた事業所を対象に助成しています。助成額は1年分の支払利子の20%（上限額10万円）としています。

**●創業支援利子補給制度**

創業又は新分野進出、新商品開発に関する事業を行うため資金の融資を受けた事業所へ助成しています。助成額は融資額（補助対象融資額500万円以内）の年利1.0%相当額とし、助成期間は3年以内としています。

勤労者の方へ  
生活支援を目的に東北労働金庫と提携した生活応援制度

## 生活応援ローン

下記のような生活資金全般にご利用いただけます。

- 療養費
- 教育資金
- 冠婚葬祭
- 自動車購入
- 借財返済

- 対象者 会社や商店に1年以上お勤めの昨年の年収150万円以上の町内在住の方で、労働組合がない、または職場に融資制度のない方。
- 融資限度額 150万円以内（1万円単位）
- 金利 年3.2%（保証料込・固定金利）
- 返済期間 7年以内

町産業振興課 南陽支店 ☎0238-40-3511

## ふるさと奨学ローン

県内への就職促進のための教育資金融資制度です。卒業後、県内に就職または就業した場合は、（公財）山形県勤労者育成教育基金協会からの利子補給制度があります。

- 特別金利取扱期間 平成27年9月末日まで
- 融資対象 大学・短大・高校・専門学校の入学金や授業料、仕送りなどの教育費用
- 融資限度額 最高1,000万円まで
- 特別金利（保証料込・固定金利）

<返済期間>	5年以内	年2.50%~3.00%
	7年以内	年2.85%~3.35%
	10年以内	年3.15%~3.65%

- 返済期間 10年以内

町産業振興課 南陽支店 ☎0238-40-3511  
（公財）山形県勤労者育成教育基金協会 ☎023-635-0101

# 農業者の生産活動を支援します。ご活用ください！

**1 鳥獣被害にお困りの方へ**

町では、有害鳥獣による農作物被害対策に係る電気柵の設置を支援します。

- 事業実施主体 農業者・農業者グループ等
- 補助対象事業 鳥獣被害防止のための電気柵の設置
- 補助率 補助対象事業に要する経費の1/2以内。ただし、事業1件当たりの上限を50,000円とします。
- その他
  1. 事業を希望する方は、所定の申請様式がありますので、下記問合せ先までご連絡ください。
  2. 補助事業であるため、町で交付決定を行ってからでの事業着工となり、交付決定前の着工は原則認められませんのでご注意ください。

**2 堆肥の購入・散布を行う方へ**

町では、環境保全型の農業・農産物の生産を目的に、耕畜連携による堆肥等の有機質資源を利活用し、農地の地力増進・向上を図る農業者に対して、堆肥の購入及び散布経費の一部を助成します。

- 事業対象者 県知事が認定するエコファーマーの認定を受けた農業者等
- 助成内容
  1. 堆肥の購入助成 / 肥料取締法に基づく成分分析表示がある堆肥を堆肥センター等から購入した場合、その経費の一部助成を予算の範囲内で行います。
  2. 堆肥の散布助成 / 堆肥散布組織等に委託し散布を行った場合、散布経費の一部助成を予算の範囲内で行います。
- 申請方法等 下記担当まで所定の申請書を提出願います。

**提出期限**  
春散布の申請時期は8月末日です。

町産業振興課 農業グループ ☎42-6641

町産業振興課 農業グループ ☎42-6641



### まちづくりのための活動を支援します

活力ある地域づくり、町民と行政の協働のまちづくりを推進するために、町民の皆さん(団体、グループ)が自主的・主体的に行う事業、地域活動等に対し支援を行います。



- 対象事業**
  - ① 地域間交流事業 ② 世代間交流事業
  - ③ 人材育成事業 ④ コミュニティ育成事業
  - ⑤ 産業創造育成(特産品開発、生産加工等)事業
  - ⑥ 子ども育成事業 ⑦ イベント(研修会等含む)開催事業
  - ⑧ その他町長が特に認める事業
- 補助額**
  - 補助対象経費の10分の10以内。
  - 1事業30万円を上限とします。
- 申請方法**
  - 町まちづくり課へ所定の申請書を提出してください。

**申込締切** 6月12日(金)まで

- 対象者**
  - 自治会及び町内に所在する団体、グループ(ただしこれまで当事業を活用したことがある団体等は対象外とします。)
- 採否決定**
  - 申請書提出後、審査を行い、予算の範囲内において事業の採否を決定します。

**対象経費** 補助金の対象となる経費は食糧費を除いた経費 **町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613**

### 若者の意欲的な活動を応援します

#### 1 若者の海外研修を応援します ~青年海外研修事業~

町では、まちづくり活動に不可欠な行動力と広い視野を持った人材の育成を図るために、海外研修を実施する若者を支援します。補助金の交付を希望する方は、研修計画等を記載した企画書を提出のうえ、審査を通過することが必要となります。



昨年度の実施者の今野あゆみさん▲  
町まちづくり課に交付要綱(企画書等様式)を準備しています。詳しくは、下記までご連絡ください。

- 対象者**
  - 町内に在住する概ね18~39歳の個人またはグループで、研修の成果を広く報告し、まちづくり活動に積極的に参加できる方
- 対象事業** 国外におけるまちづくりの研修活動
- 対象経費** 研修に係る旅費、活動経費(町の規定にならう)
- 助成率** 対象経費の4/5以内(一人あたり40万円上限)
- その他**
  - 町まちづくり課に交付要綱(企画書等様式)を準備しています。詳しくは、下記までご連絡ください。

**締切** 平成28年1月29日(金)まで

※ 5月29日(金)まで提出あった分について審査会を実施します。その後、企画書提出順に審査・交付決定を行い予算が無くなり次第終了とします。

#### 2 若者のまちづくり活動を応援します ~平成27年度川西町若者未来塾交付金事業~

町では青年層によるまちづくり活動を推進するため、自主的なまちづくり活動を行う団体を支援します。



活動報告をする「川西ヤングMTBチーム」▲

- 対象者**
  - 町内に活動拠点を置き、おおむね20歳~39歳で構成し、全町的なまちづくり活動を推進する団体。
- 対象事業**
  - 次の要件を満たす自主的なまちづくり活動を推進するための事業。ただし、1団体あたり3年まで。
  - (1) 活動の情報発信
  - (2) 他地域の団体との交流
  - (3) 交付団体が連携した事業の実施
  - (4) 活動成果の報告と「川西町のまちづくり提案」の提出
- 交付金額** 1団体30万円を上限とする額
- その他**
  - 町まちづくり課に交付要綱(企画書等様式)を準備しています。詳しくは、下記までご連絡ください。
  - ※ 提出のあった企画書について審査会を実施し、交付決定(6月中旬予定)を行う予定です。

**申込締切** 5月29日(金)まで

住宅関係の支援事業をご活用ください!

### 町内業者での住宅建築を検討している方へ

町では、町内での木材需要の促進と町内経済の活性化を目的として、「川西町木材製品利用住宅建築奨励助成制度」を行っております。

- 助成要件(すべてを満たす建築物)**
  - ① 置賜産木材を使用すること。
  - ② 町内建設業者が施工するものであること。
  - ③ 新築及び増改築される住宅、附属建築物(物置、車庫)で、申請する方が住居専用として使用すること。
  - ④ 平成28年3月末まで工事が完了し、工事期間中に現場確認ができること。
- 助成金額**
  - 助成対象額の20%以内の額又は30万円のいずれか低い額を予算の範囲内で交付します。(助成金額に千円未満の端数が生じた場合は、切捨てとなります)
- 申請手続**
  - 建築着工前に交付申請の提出が必要です。申請に必要な書類は、町農地課に用意しています。

### 薪ストーブ導入を検討されている方へ

町では、町内森林資源の有効活用を図り、森林の適切な整備及び保全のため、薪ストーブ等の購入を支援するため「薪ストーブ等導入促進助成」を行っております。

- 対象者**
  - 町内にお住まいの方で、町内の住宅、事業所、農業用施設等に薪ストーブ等を設置する方
- 助成対象経費及び助成金額**
  - ① 薪ストーブ購入、取付等に係る経費の1/3以内の額で、上限が7万円
  - ② ペレットストーブ購入、取付等に係る経費の1/3以内で、上限5万円
- 申請手続**
  - 平成27年10月31日までに交付申請書の提出が必要です。申請に必要な書類は、町農地課に用意しています。

①、②のいずれかを予算の範囲内で交付します。(助成金額に千円未満の端数が生じた場合は、切捨てとなります)

### 太陽光発電を検討している方へ

町では地球温暖化対策の一環として、新エネルギーの導入を積極的に進めるために、太陽光発電設置費用の補助制度を設けています。



- 対象**
  - 町内の居住する住宅または敷地内の車庫で新規に設置または増設する方
- 補助金額**
  - 対象システムの太陽電池の最大出力(9.99kwを上限)に、3万円を乗じた額。最大

29万9千円。増設においては、既設対象システムと増設対象システムの合計が10kw未満である場合、増設部分を補助対象とします。  
※ 補助金は予算がなくなり次第終了します。詳しくは町まちづくり課へお問い合わせください。

町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613

### 有害鳥獣駆除の新たな担い手の確保に向けて 農作物を鳥獣被害から守るメンバーを募集しています。

近年、増加しているクマやニホンザル、カラス等による農作物被害対策として捕獲駆除活動の新たな担い手の確保に向け、助成を行います。

- 補助対象者**
  - 平成27年度に新規に第一種猟銃免許を取得しようとする者(更新は除く)で、免許取得後は、猟友会米沢支部川西ブロックに入会し、かつ、有害鳥獣駆除活動に積極的に従事することができる者
- 申請方法**
  - 町農地課に申請書を用意しています。7月31日(金)まで提出ください。
  - 助成内容等の詳細については、下記担当課までお問い合わせください。

町農地課 農村林務グループ ☎42-6646

町農地課 農村林務グループ ☎42-6646

水道メーター検針を再開します

円滑にメーター検針を行うため、メーターボックスの上や周辺に物を置いたり、近くに犬をつないだりしないようご協力をお願いいたします。

また、宅地内での漏水やメーターボックス及びバルブ類の破損による修理は、使用者様負担となります。その際は、町給水工事指定店へ修理依頼していただくようお願いいたします。ただし、メーター器本体の破損や止水栓本体からの漏水については担当課までご相談ください。

■ 精算方法

- ①前年11月検針日から5月検針日までの使用水量を、6ヶ月間で平均した水量（端数は12月分から1㎡ずつ振り分け）で12月から4月分の料金を再計算します。
  - ②上記で再計算した料金の合計金額より、12月分から4月分までの概算料金の合計を差し引いた金額が5月分の精算料金となります。（実際の納付は6月です。）
- ※精算料金より概算料金で納付いただいた金額の方が多い場合は、5月以降の料金に充てさせていただきます。

■ 検針日

- 大塚・犬川・中郡・吉島・小松地区の一部  
5月15日(金)～5月20日(水)
- 小松・玉庭・東沢地区  
5月25日(月)～5月30日(土)

☎地域整備課上下水道グループ ☎42-6653

！ 町道へのゴミ捨てはやめましょう！

最近ダリヤ園付近の町道待避所で、タバコの吸い殻やゴミの散乱が確認されています。

みなさんが使いますので、ゴミは持ち帰りましょう。

☎町地域整備課建設管理グループ ☎42-6647

川西町誕生60周年記念  
まちづくり推進事業の募集

- 対象団体 自治会及び町内に所在する団体等
- 対象事業 事業名に「川西町誕生60周年記念まちづくり推進事業」の冠を付け、今後のまちづくりの機運を盛り上げるための事業であること。
- 対象経費 事業に直接必要となる経費とし、備品などの管理運営経費や飲食代は除く。
- 事業期間 平成28年3月31日まで
- 申込期限 平成27年6月12日(金)
- 助成上限 対象経費の10/10以内で1事業あたり上限10万円

※申請書等、詳細については下記まで。

☎町総務課行政管理グループ ☎42-6610

ダリヤ園マイガーデン参加者募集

開園期間中ダリヤ園に来園された方が楽しめるよう、小花壇「マイガーデン」を無料で貸し出します。

- 対象者 ダリヤ園開園期間中に管理できる方（個人・団体・企業は問いません）
- 条件 ダリアを必ず花壇へ入れること（花壇でダリアを栽培すること）
- 花壇数 6花壇（直径約4m）
- 経費 花苗や管理にかかる経費は、参加者の負担になります。
- その他 ダリアの球根については町より提供。
- 申込期限 7月1日(水)（定数以上になれば抽選）

☎町産業振興課商工観光グループ ☎42-6645

町営住宅入居者募集（二戸募集）

- 募集住宅 町営館之北住宅  
2DKタイプ（1階）：8畳、6畳、DK  
3DKタイプ（4階）：8畳、6畳、6畳、DK

■ 募集条件

家賃：入居される世帯の収入認定額により決定  
敷金：家賃三ヶ月分

■ 入居資格（すべてに該当する方）

- ①収入基準に適合すること。
- ②現に住宅に困窮していること。
- ③暴力団員でないこと。

- 応募期間 5月25日(月)～5月29日(金)  
※応募者多数の場合は審査（期間約二週間）

のうえ入居者決定

☎町地域整備課建設管理グループ ☎42-6647

こころの健康づくりを支援します

平成26年の年間自殺者数は全国で25,427人、山形県で252人となっています。川西町においても例外でなく、いのちを守る対策が必要となっています。

事業所や地域のいのちをまもる取り組みとして、ぜひご活用ください。

- 対象事業 町内の事業所や各種団体等が行う自殺予防に関する講演会、研修会等（20名程度の参加人数が見込めること）
- 補助金額 1団体あたり上限50,000円
- 対象経費 講演会等の開催に必要な報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料

■ 事業期間 平成28年3月31日(木)まで

■ 申込締切 平成27年12月28日(月)まで

※申請書等、詳細については下記まで。

☎町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

6月13日 土 はひめさゆりデー

昼食時山菜汁を無料でふるまいます

①「花ウォーク」ひめさゆりコース

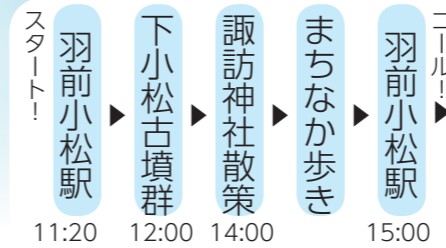
羽前小松駅を発着として下小松古墳群や田んぼ道を歩く約12kmのコースです。国指定史跡下小松古墳群に咲くヒメサユリやニッコウキスゲなどの里山の花々や、ハッチョウトンボなど希少な昆虫とふれあい、美しい田園風景のなかウォーキングを楽しんでみませんか。

◆受付時間 午前10時30分～11時10分（事前申し込みが必要です。）

◆集合場所 羽前小松駅

◆持ち物 昼食、雨具

◆コース ※時間は目安です。コースは変更となる場合があります。



◆申し込み締切 6月5日(金)

※小雨決行。荒天の場合中止となる場合があります。

①の申込先・☎川西町観光協会 ☎54-1515

置賜公園ハーブガーデンフェア

期日：6月20日(土)～7月12日(日) 午前10時～午後4時  
会場：置賜公園（川西町大字上小松5096）

◆毎年開催のハーブ摘み取り体験とハーブクラフト体験、週末限定のワークショップも開催します。

◆詳細は、決まり次第町観光協会HPに掲載します。また、町報6月号にも掲載します。

案内人研修会  
参加者募集

観光ボランティアガイドも随時募集中です！

「ダリヤの里かわにし案内人」は今回、まち歩きの先導地を訪問し現地ガイドから学ぶ研修会を企画しました。

■ 期 日 6月7日(日)

■ 場 所 酒田市（豪商によって築かれた湊町を散策）

■ 参加費 2,500円  
昼食代は各自お支払ください。

■ 交通手段 車（乗り合い）

■ 申込方法 5月22日(金)までお電話ください。

■ 日 程 午前7時30分 川西町役場前出発  
午前10時30分 酒田市内まちなか歩き研修・昼食  
午後5時30分 川西町役場前到着予定

申込先・☎川西町観光協会事務局 ☎54-1515

②親子里山体験 ③ひめさゆり鑑賞会

ひめさゆりの咲く下小松古墳群のふもとで、おうちの一とといっしょに里山の自然とふれ合いませんか？  
※楽しいイベントもあるよ！！

東北有数の大古墳群、下小松古墳群には、ひめさゆりや珍しい植物や昆虫、町の木でもある赤松林など魅力がいっぱいです。たくさんの自然とふれ合いながら、下小松古墳群の魅力を満喫してください。

◆開催時間 午前10時～午後1時

◆集合場所 下小松古墳群ふれあい広場

◆持ち物 昼食（おにぎり等）

※小雨決行。荒天の場合中止となる場合があります。

②③の申込先

☎犬川地区交流センターえぐべ ☎42-2642

いぬかわ地区食の応援団・直売所の開設します！

◆開催時間 午前10時～午後2時

◆場 所 下小松二番公民館脇駐車場

今年の「こまつ市」

今年度は過去最高28店舗が出店予定！

◆開催日 6月13日、7月11日、8月8日  
9月12日、10月10日、11月7日  
【11月までの毎月第2土曜日】

◆時 間 朝7時～8時30分

◆会 場 JA山形おきたま川西支店東側駐車場  
（11月および雨天時は中央公民館）

●農家チャレンジショップ開店します

「こまつ市」にチャレンジショップのコーナーを5月から設置しています。野菜や加工品の直売をやりたいと考えている方、1回だけの参加も可能ですので、気軽に参加してみませんか。消費者のニーズを把握する絶好の機会となります。加工品の販売は、製造許可を取得している方に限定いたしますが、これから加工を始めたい方は試食でアンケート調査などが可能です。

☎町産業振興課 6次産業推進室 ☎42-6696

●税金の納期内納付をお願いします

今月は、固定資産税第1期の納付月です。納期限は6月1日(口座振替の方は5月28日が振替日)になりますので、早めの納付や口座残高の確認をお願いします。なお、振替日を過ぎますと、再度の振替はできなくなりますのでご注意ください。

●督促状の送付について

納付期限までに完納しない納税義務者に対し納付期限後20日以内に督促状を送付しております。納付期限までに納め忘れないようご注意ください。

なお、町が納付を確認するには、金融機関などで納付いただいてから若干の日数がかかります。納付書の納期限を過ぎて納付されると、その間に行き違いになってしまい、納付したにもかかわらず督促状が発送されてしまう場合がありますのであらかじめご了承ください。トラブルを避けるためにも、納付期限までの納付をお願いいたします。

●税金の納め忘れはありませんか？

本町では、町税等の納め忘れを防止するために5月末まで、重点的に未納者宅を訪問しています。万一納め忘れがありましたら、早急に納付いただくか、下記までご連絡をお願いします。

納付催告後、未納のままにしておきますと、差押等の法的措置により強制的に納めていただく場合がありますのでご注意ください。

☎町税務収納課 収納グループ ☎42-6634

●家屋の新築、増改築、取り壊しがありましたらご連絡ください

固定資産税は、家屋の新築、増改築、取壊しなどがあつた場合、税額が変わります。新築、増改築、取り壊し等をされた方はご連絡をお願いします。

連絡をいただいた後、日程を調整し、所有者立会いのもと、担当職員が現地に伺い家屋評価調査をさせていただきます。

☎町税務収納課 町税グループ ☎42-6624



緑のカーテン講習会

～緑のカーテンを作ってみませんか～

町では、気軽に始められる環境保全活動として「緑のカーテンづくり」に取り組んでいます。緑のカーテン栽培初心者の方を対象とした「緑のカーテン講習会」を開催しますので、興味のある方は是非ご参加ください。

- 日時 5月30日(土) 午前10時～11時
■場所 置賜公園 管理棟前
■内容 アサガオの植え方・育て方
■持物 軍手、家庭用プランター
■締切 5月27日(水)
■申込方法 下記までお電話でお申し込みください。
☎町住民生活課 環境衛生グループ ☎42-6618

先着20名 参加費無料

参加者にはアサガオの苗を差し上げます。

農用地の利用計画の変更手続きについて

農地は、図のように区分されています。この区分のうち「農業振興地域」は、10年以上にわたり、総合的に農業振興を進めるべき土地として、法律でその用途が制限されています。

そのうち特に、農用地として利用すべき土地を「農用地区域」といい、それ以外を「農振白地」といいます。

■農振除外について

農用地区域内の土地では、原則として農地を農用地以外の用途に利用することはできません。

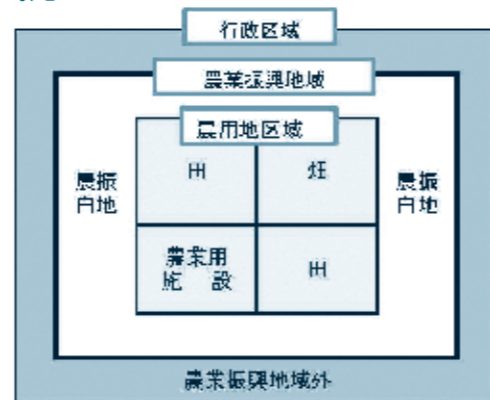
農用地区域内の土地を農用地以外の用途に利用したい場合は、まず、農用地から除外(農振除外)を行って、農振白地にした上で、農地の転用許可を受ける必要があります。

■手続き

農振除外、編入の申請受付は年2回行っております。第1回6月15日、第2回11月20日です。農振除外、編入の手続きは一定の期間が必要になります。なお、農地に住宅等を建てる計画をお持ちの方は、農振除外後農地転用の手続きが必要ですので、早めにご相談ください。

※農地転用許可が出る前に、決して事業に着手しないでください。

☎町農地課 農地グループ ☎42-6605



募集10名 受講料無料

まちづくりマイスター養成講座受講者募集!

地域づくりに必要なスキルを身に付け、「これから」を担う人材を育成するための講座を開設します。

今回の講座は、各地区からの推薦者と一般からの応募者を合わせて30名程度での開設を予定しています。この講座を修了された方を「まちづくりマイスター」に認定し、各地区等における地域づくり活動に参画いただけます。

- 講座内容 企画力養成、ファシリテーション能力開発、プレゼンテーション能力開発、評価管理養成、交流など
■講座期間 6月から翌年2月まで
■募集資格 年齢、性別等を問いません。
■申込方法 町まちづくり課又は各地区交流センターに備えてある申込用紙に必要事項を記入の上、町まちづくり課まで提出ください。
■締切 6月12日(金)

川西町国際交流講演会・川西町国際交流協会「煌」交流サロンを開催します

4月から町の小中学校や幼児施設でALT(外国語指導助手)として指導しているテイラーさん、出身国であるアメリカのお話をさせていただきます。異文化交流について学び語り合ひましょう。

講演会終了後は、お茶会(サロン)を行います。どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください。

- 日時 平成27年6月14日(日) 午後2時～3時30分
■場所 中央公民館視聴覚室
■参加費 無料
■締切 6月11日(木)
■演題 「わたしの国と日本」
■講師 カーソン・P・テイラーさん (アメリカ合衆国オクラホマ州出身)



パソコン・タブレット講座開催!!

初心者大歓迎

定員10名 参加費無料

- 場所 中央公民館401号室
◆6月3日(水) 午前10時～午後3時 「パソコン入門コース 文字入力からインターネットの活用まで」
◆6月4日(木) 午前10時～午後3時 「今話題!タブレット入門コース 文字入力から人気アプリの活用まで」
※両日とも「パソコン、タブレット、インターネット何でも相談コーナー」を設けます。



日本語講座受講生募集!

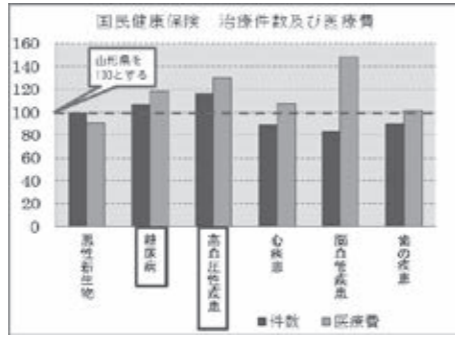
日本語を母語としない人のための日本語講座を開設します。日本語の会話を中心に、授業はすべて日本語で行います。

募集20名 先着順

- 期 日 【25回コース】
6月 2日(火)、9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火)
7月 7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火)
8月 4日(火)、11日(火)、18日(火)、25日(火)
9月 1日(火)、8日(火)、15日(火)、29日(火)
10月 6日(火)、13日(火)、20日(火)、27日(火)
11月 2日(月)、10日(火)、17日(火)、24日(火)
※日程は変更する場合があります。
■時 間 午後6時00分～8時00分
※初回のみ午後5時30分～8時00分
※参加者の状況により時間割を設定する場合があります。
■場 所 中央公民館201号室 他
■講 師 伊藤恵子氏
■受 講 料 町内在住者3,000円 町外在住者5,000円
※テキスト代は別途負担(4,968円)
■内 容 テキストによる学習。授業はすべて日本語で行います。
■託児サービス 無料
■締 切 5月29日(金)
■申込方法 申込用紙を準備しておりますので、町まちづくり課にご連絡ください。

こちらのページについてのお申込み >>> ☎町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613 FAX. 42-2110

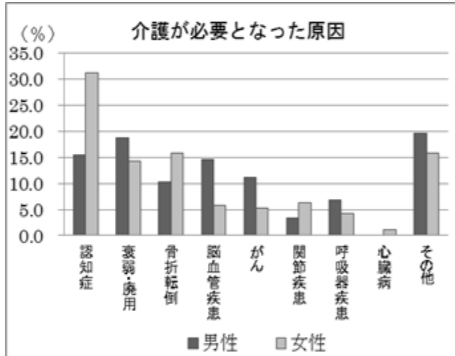
●治療件数は、生活習慣病といわれる高血圧性疾患と糖尿病が県より多い状況です。医療費は、脳血管疾患の治療費が県の約1.5倍、一人あたりの医療費は、県内トップクラスの高額です。血管疾患や糖尿病になると、生活に支障をきたします。



(資料) 山形県国民健康保険疾病分類別統計 平成25年5月分調査



●女性では、認知症が特に多いことがわかります。



(資料) 平成25年度川西町介護保険事業 新規認定者調べ

いきいき元氣! ~NO.1~

町では、「健康かわにし21計画(第二次)」に掲げる、「みんなで創るいきいき元氣な川西町」をめざし、町民一人ひとりの健康づくりを応援していきます。私たちの「健康」を取り巻く状況は大きな課題を抱えています。そこで今月から、皆さんの健康づくりに向け、シリーズで情報をお伝えしていきます。

## 住み慣れた地域で、自分らしく、楽しく健康に生活習慣を見直しましょう

高血圧や糖尿病などの生活習慣病は、毎日の生活習慣の積み重ねが大きな要因と考えられ、特に、血管に大きな負担がかかります。また、命にかかわる合併症(脳卒中や心疾患など)や認知症の発症が心配されます。今の生活をどんなふうに変えたら、いつまでも自分らしく楽しく健康に過ごせるのか考えてみましょう。

### これからの健康づくり

#### 健康づくりのポイント

- \*生活習慣の見直し、改善
- \*健診等による疾病の早期発見、早期治療
- \*認知症予防

町の健診も始まりました。まずは、ご自身の健康状態を確認することから、健康づくりの第一歩を踏み出してみませんか。

## 食で健康をサポートする「食生活改善推進員養成講座」受講生大募集!

食に関する知識を仲間と一緒に学び、地域に広めていただくボランティアの方を養成する講座です。調理実習をはじめ、運動や講話など楽しい講座が盛りだくさんです。最近メタボが気になる、家族のためにバランスのよい食事を学びたい!地域のために活動したい!という方をお待ちしています。年齢・性別を問わず、どなたでも参加できますので、ぜひお申し込みください。

- 期日 6月10日(水)、6月24日(水)、7月1日(水) 7月22日(水)、8月19日(水)、9月9日(水)
- 時間 午前9時30分~午後2時(昼食含む)
- 場所 川西町農村環境改善センター
- 定員 先着20名
- 受講料 実習ごとに200円(4回を予定)
- 申込み 5月26日(火)まで下記に申し込みください。

※受講決定者には後日詳細をお知らせします



## 平成27年度無料クーポンがん検診について

町では、下記生年月日の方を対象に、子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診の無料検診を実施します。(平成27年4月20日現在、川西町に住所がある方)対象者には、町で実施される検診料金が無料になるクーポン券を発行しますので、お手元にクーポン券が届いてから検診を受けてください。この機会にぜひ受診していただき健康管理にお役立てください。詳細につきましては、5月下旬にクーポン券と一緒に送付される案内文をご覧ください。

無料クーポンがん検診対象	年齢
大腸がん検診・乳がん検診	41, 46, 51, 56, 61歳
子宮頸がん検診	21, 26, 31, 36, 41歳
平成25年度未受診再案内対象者	年齢
乳がん検診	43, 48, 53, 58歳
子宮頸がん検診	23, 28, 33, 38歳

※平成28年4月1日現在の年齢

申込み、町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640 (保健師)

## ママ&ベビー体操教室 参加者募集!!

定員 20組

ママと赤ちゃんと一緒に楽しくエクササイズできます。ベビーマッサージ(オイルなし)もあります!

- ※期日: 6月8日(月)
- ※対象: 生後2カ月~10カ月の赤ちゃん和妈妈
- ※受付: 午前9時40分~9時50分(11時30分終了予定です)
- ※場所: 生きがい交流館
- ※持ち物: 母子健康手帳、バスタオル、オムツ等
- ※動きやすい服装でご参加ください。
- ※水分補給の用意をお願いします。
- ※申込み: 6月1日(月)まで下記に申し込みください。



## 5月31日は世界禁煙デー

たばこの煙には60種類以上の発がん物質が含まれています。吸い続けることにより、肺の働きが低下、動脈硬化、歯周疾患、がんなど様々な病気を引き起こします。たばこに含まれるニコチンには麻薬などと同じ依存性があり、禁煙したいと思ってもなかなかやめられません。それは「ニコチン依存症」という病気だからです。また、受動喫煙により、吸いたくない人にまでたばこの煙を吸わせてしまいます。



## 禁煙に挑戦!!

医療機関で医師とともにインターネットで仲間と健康福祉課保健師による3月間の禁煙支援などの方法があります。禁煙するのに遅すぎるといふことはありません。自分自身の健康のために、家族の健康のために、禁煙にチャレンジ!

たばこをやめると病気の危険が減る! 食事がおいしい!! 痰が減る!

### 第43回川西町健康レクリエーション大会 選手を募集します!

日時: 平成27年6月19日(金)午前9時から正午まで  
場所: 川西町多目的運動場(雨天時は町民体育館)  
対象者: 町内に在住する60歳以上の方(老人クラブに加入してなくても参加できます。)  
申込先: 町内各地区交流センター  
申込期限: 平成27年5月26日(火)

健康福祉課健康推進グループ ☎42-6640

## 高齢者の健康づくりや生活を応援します！！ ぜひ活用してください！！

### 介護予防のために

#### ●元気アップ教室

○内 容：理学療法士、接骨師等によるストレッチやレクリエーション等を週1回、全12回開催。5月、9月、12月の3コース。

○利用料：1回300円（送迎込み）

※対象者にはご連絡します。

☎地域包括支援センター ☎46-5511

#### ●川西ころばん塾

○対象者：元気アップ教室を受講した方

○内 容：理学療法士等による転倒予防のための軽運動等を月2回、全10回開催。

6月、12月開始の2コース。

○利用料：1回300円

※対象者にはご連絡します。

☎町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

#### ●すこやか塾（年3回開催）

【会場：浴浴センターまどか】

○内 容：ストレッチやレクリエーション等

○利用料：1回1,000円（送迎、昼食、入浴あり）

○時 間：午前10時～午後1時30分

【会場：川西町農村環境改善センター等】

○内 容：ストレッチやレクリエーション等

○利用料：無料（送迎あり）

○時 間：午前9時45分～11時30分

※詳細は下記を参照

#### 「第1回すこやか塾」参加者募集！

■対 象 65才以上の方

■期 日 6月15日(月)

■内 容 「花の山形!しゃんしゃん体操」等

■講 師 介護福祉士 能登 慶太氏

■会 場 川西町農村環境改善センター

■時 間 午前9時45分～11時30分

■利用料金 無料

■申込締切 6月5日(金)

■申し込み 定員30名（希望者に送迎あり）

下記まで電話申込。申込多数の場合、初回参加者の参加を優先させていただくことがあります。申込後、参加決定の通知を郵送いたします。

☎町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

#### ●うつ予防訪問事業

○内 容：保健師による家庭訪問、個別ケア。

○利用料：無料

☎町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

#### ●すこやかサロン（認知症等予防事業）

○内 容：閉じこもりの解消や認知症予防等を目的にレクリエーションや軽体操、趣味活動、健康講座等を開催。参加回数は週1回または月2回。

○利用料：1回1,230円（送迎、昼食付き）及び材料費等の実費負担あり。

※生活保護世帯の方は無料。

☎町健康福祉課 介護支援グループ ☎42-6638

#### ●いきいきサロン（地域介護予防活動支援事業）

○内 容：生きがい活動や仲間づくりができるように、地域の公民館等を活用して気軽に集える場です。

○利用料：無料（実費負担あり）

☎川西町社会福祉協議会 ☎46-3040

#### ●脳いきいき教室

○内 容：体育館で軽体操やレクリエーション等を月1～2回程度開催。6月～12月。

○利用料：月500円（体育館利用料）

※初回のみ保険料として1,000円が必要です。

※定員30名。

☎川西町民総合体育館 ☎46-2277

#### ●訪問型口腔機能の向上事業

○内 容：歯科衛生士、保健師の訪問によるお口の手入れ等の指導。（3ヶ月間）

☎地域包括支援センター ☎46-5511

### 安心、安全のために

#### ●緊急通報システム設置事業

○対象者：65歳以上の高齢者で、緊急時に不安を抱えるひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯の方

○内 容：緊急時にボタンを押すだけで警備員に連絡できる装置を設置。

○利用料：1か月あたり550円

☎町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

#### ●救急医療情報キット配備事業

○対象者：65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯

○内 容：迅速で適切な救急活動が行えるよう医療情報を記録したキットを居宅に配備します。

○利用料：無料

☎町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

### 生活支援サービス

#### ●生活援助員派遣事業

○内 容：介護予防、自立支援を目的にホームヘルパーを派遣し、掃除や買い物などの家事援助。週2回まで利用可。

○利用料：1時間以内410円

※生活保護世帯の方は無料。

☎町健康福祉課 介護支援グループ ☎42-6638

#### ●日常生活用具給付事業

○対象者：65歳以上の高齢者でひとり暮らしの方

○内 容：日常生活の便宜を図るため、電磁調理器などの日常生活用具を給付または貸与。

○利用料：所得税及び町民税の額により一部費用負担あり。

☎町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

#### ●配食サービス事業

○対象者：おおむね65歳以上の高齢者で、自分で食事の支度をするのが困難な、一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方

○内 容：昼食のお弁当を、安否確認も兼ねてご自宅に配達します。

○利用料：1食あたり300円で、平日週5日までの利用が可能です。

☎町健康福祉課 介護支援グループ ☎42-6638

### 家族介護者支援事業

#### ●紙おむつ（介護用品）購入支援事業

○対象者：要介護3以上に認定された方で常時おむつを必要とする方（介護保険施設への入所者、医療機関に入院している方を除く）

○内 容：紙おむつを購入できる助成券（1月あたり3,000円）を年4回支給。

☎町健康福祉課 介護支援グループ ☎42-6638

#### ●ほっと広場（家族介護者交流事業）

○内 容：介護者の心身の元気回復と孤立感の解消を図るため、介護の悩みを相談したり、介護者相互の情報交換や交流の場を提供。

○利用料：昼食代等の一部を負担あり。

☎川西町社会福祉協議会 ☎42-3040

### サポーター養成講座

#### ●介護予防サポーター養成講座

○内 容：介護予防の基礎知識を学び、町の介護予防事業や地区サロンに協力できる方を養成（年5回）

○利用料：無料

#### ●訪問理美容サービス事業

○内 容：寝たきりなどの心身上の理由から、理髪店や美容院に出向くことができない方の自宅に理美容師が訪問し、理美容サービスを実施。

※出張に要する経費の一部を町で負担。

☎町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

#### ●高齢者等除雪援助事業

○対象者：①65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯

②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を有する方のみの世帯

○内 容：除雪作業員を派遣するとともに、一定の費用を援助。

☎町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635



#### ●家族介護教室

○内 容：介護者の介護にかかる負担の軽減を図るため、介護予防や介護の方法、介護をする方の健康づくりなどの知識または技術を習得するための教室を開催。

○利用料：無料（実費負担あり）

☎川西町社会福祉協議会 ☎42-3040

#### ●認知症の方を介護する家族のための介護者のつどい

○内 容：日頃の介護の悩みや思い等を自由に話す場。

○期 日：5月27日、7月22日、9月30日、11月25日、

1月27日、3月9日 各日午前10時～11時30分

○場 所：生きがい交流館 ○利用料：無料

☎地域包括支援センター ☎46-5511

☎地域包括支援センター ☎46-5511

#### ●認知症サポーター養成講座

○内 容：認知症について理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り支援するサポーターを養成するための講話等。（60分～90分）

○利用料：無料

## こんにちは

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように、地域包括支援センターを積極的にご活用ください。

## 地域包括支援センターだより

町健康福祉課 介護支援グループ内 ちいきほうかつしえん 地域包括支援センター ☎46-5511

### 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり 認知症の方を介護する「介護者のつどい」のご案内

認知症のことや介護のことで不安に感じたりわからないことがあったら、ひとりで悩まないことが大切です。認知症介護を経験している方同士のつながりをもつと思いが共有できたり、貴重なアドバイスをすることで日頃の悩みを軽くできます。家族が認知症で心配な方、認知症に関心のある方などどなたでもぜひ一度ご参加ください。

#### 介護者のつどい

会場：生きがい交流館（美女木）  
時間：午前10時～11時30分  
期日：平成27年 5月27日（水）  
7月22日（水）  
9月30日（水）  
11月25日（水）  
平成28年 1月27日（水）  
3月9日（水）

内容：茶話会  
料金：無料



☎生きがい交流館 ☎46-5511

#### 西大塚カフェ

会場：ケアセンターとこしえ西大塚  
時間：午後1時30分～3時  
期日：平成27年 6月18日（木）  
8月20日（木）  
10月15日（木）  
12月17日（木）  
平成28年 2月18日（木）

内容：茶話会・体操  
料金：無料



☎ケアセンターとこしえ西大塚 ☎42-3555

### 認知症の人を支えあう「認知症サポーター養成講座」

認知症を正しく理解して地域で認知症の人や家族を温かく支えていただく「認知症サポーター」養成講座を実施しています。  
時間：60分～90分  
内容：部落や自治会、職場等の集まりに出向きます。電話でお問い合わせください。

中郡小学校での認知症サポーター養成講座の様子▶



## 健康カレンダー

町健康福祉課 健康推進グループ  
☎42-6640

### 母子健康手帳交付

〈期 日〉6月8日(月)、22日(月)  
〈受付時間〉午前9時～午後4時30分  
〈場 所〉川西町役場 健康福祉課  
〈持 物〉妊娠届出書  
※ご都合がつかない場合はご連絡ください。

### すくすく赤ちゃん健康診査

〈期 日〉6月19日(金)  
〈受付時間〉午後1時～1時15分  
〈場 所〉生きがい交流館  
〈対 象 者〉平成27年1月16日～3月15日  
生まれの乳児  
〈内 容〉身体計測、診察等  
〈持 物〉母子健康手帳、タオル、おむつ

### ママパパ教室

〈期 日〉6月18日(木)  
〈受付時間〉午後1時15分～1時30分  
〈場 所〉生きがい交流館  
〈対 象 者〉初妊婦とその夫  
〈申込方法〉6月11日(木)まで電話で申し込み  
〈持 物〉母子健康手帳

### 3歳6か月児健康診査

〈期 日〉6月26日(金)  
〈受付時間〉午後1時～1時15分  
〈場 所〉生きがい交流館  
〈対 象 者〉平成23年11月～12月生まれの幼児  
〈内 容〉身体計測、内科・歯科診察等  
〈持 物〉母子健康手帳、問診票、尿、歯ブラシ  
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。  
※対象者へ事前に問診票・尿容器等を郵送します。

### ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉6月25日(木)  
〈場 所〉生きがい交流館

〈対 象 者〉	〈受付時間〉
平成25年6月生まれの幼児	13:20～13:30
平成26年4月、平成24年6月、12月生まれの幼児ほか	13:30～14:00
妊婦及び夫	13:50～14:00

〈持 物〉母子健康手帳、タオル、歯ブラシ  
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。  
※2歳のお子さんは、うがいや歯みがきの指導がありますので1時間程度かかります。

### 献 血



〈期 日〉6月11日(木)

献血時間	場 所
9:30～11:30	(株)殖産工務所
13:30～15:30	公立置賜総合病院

〈対 象 者〉16～69歳の健康な方  
〈持 物〉献血カード

### 子宮頸がん検診・乳がん検診

〈期 日〉6月22日(月)、25日(木)  
〈受付時間〉午後1時～1時20分  
〈場 所〉南陽検診センター  
※詳細は個人通知書をご覧ください。

### 適正受診を心がけましょう

★今月のポイント★  
同じ症状、病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。みなさまにご負担いただく保険料や医療費の増加につながるだけでなく、検査や薬の重複などで体に悪影響を与えてしまう心配があります。今受けている治療に不安があるときは、そのことを医師に相談しましょう。

### 5月生まれの方へ、子育て支援医療証を郵送します

郵送となるのは、1歳児から小学6年生までの誕生日が5月2日から6月1日生まれの方です。

■新しい医療証の有効期間  
平成27年6月1日～平成28年5月31日まで  
※小学6年生は平成28年3月31日まで  
これまでの医療証は、平成27年5月31日までご使用いただけます。医療機関を受診の際は、医療証の有効期間を確認してからご使用ください。

■郵送時期 5月中旬ごろ※申請は必要ありません。

■健康保険証に変更がある場合は、届出が必要です  
次のものをお持ちのうえ、窓口へお越しください。

(持ち物) お子さんの健康保険証、医療証、印鑑（認印）  
※次に該当する方は、申請手続きが必要です

平成27年2月28日以前に有効期限を迎えてから更新手続きがお済みでない方は、窓口での申請が必要です。

### ■申請に必要なもの

・お子さんの健康保険証、医療証、印鑑（認印）  
・平成26年1月1日に本町に住所がない方は、扶養者の平成25年分の所得額と控除額のわかる書類

☎町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

# 先月のちまるデザイン室

## 第36回メンバーコラム：鎌田 寿(かまた ひさし)

初めまして！4月1日から地域おこし協力隊農業研修生として玉庭地区に配属となりました鎌田です。ちょっと自己紹介させていただきます。

1970年3月17日生まれ。協力隊の中で最高齢です！

東京の大田区大森という所から来ました。

羽田空港や大森貝塚などがある区で、海の近くにある町でした。

前職は飲食業をやっており、マネージメントやキッチン業務をしていました。もともと作ること、食べることが大好きなので趣味と実益を兼ねた仕事だったと思います。

趣味は「食べること」と、スノーボード、サイクリング。こちらへ引っ越してすぐ自転車で町内回ってみましたら、次の日あちこちから「昨日自転車乗っていた？」と声をかけられました。また暇を見てあちこち走りますので見かけたらぜひ気軽に声をかけてください。

川西に来て感じた印象は「雪すげーな！」「景色すげーな！」

今までと違う環境に、戸惑いよりも楽しみの方が大きく色々な事を楽しく取り組みたいと思っています。

色々勉強させて頂きたいので、皆様どうぞよろしくお願いたします。



CHIMARU DESIGN  
ち

日々の様子はコチラから  
Facebook →→ ちまるデザイン室  
Twitter →→ @chimarustudio  
http://chimarudesign.com/

## 町長室から



町長 原田 俊二

### 新幹線のよりに全力で

桜の季節も過ぎ、夏の陽光の中で成人式を開催、百七十二名の新成人の門出を祝いました。アトラクションも大変盛り上がり、素晴らしい成人式でした。全日本で活躍する高橋健太郎君も出席してくれ、注目の人でした。新成人一人ひとりの夢が叶うことを願っています。

先月募集された株式会社かわにし森のマルシェ出資に多数の応募をいただきました。来年オープンする町のアンテナショップを運営する株式会社への増資をお願いするもので、川西町に住所を有し一株三万円の出資協力をいただくものです。

株で一儲けしようということではなく、「森のマルシェ」が楽しく賑やかな施設として末永く皆さんに可愛がっていただけるようサポーターになっていただこうというのが今回の趣旨です。二百名の皆さんに賛同いただき有難うございました。そして町民の皆さんの関心の高さを感じ

ることができ本当にうれしく思います。会社スタッフも充実、これから建設と運営、品ぞろえの充実に向けた生産者への技術指導など進めてまいりますので積極的な参加をよろしくお願いたします。

皆さんは時速三百キロで走る新幹線がなぜ速く走れるか知っていますか。車体をアルミ製にして軽量化する、空気抵抗の少ないボディー、線路はカーブをなくし直線に、継ぎ目のないレールが使用されています。他にも踏切がない、信号機の集中制御など研究開発された最高技術が詰まっています。特筆すべきことがあります。それは日本の新幹線は全ての車輪が回転して進んでいるということです。つまり蒸気機関車のように先頭車両だけが牽引して前に進むのではなく、新幹線全車両の車輪がモーターで回って高速運転しているのです。私はこの話が大変感動しました。一つ一つの車輪がエネルギーを伝え前進しているのです。

今回の会社への応援やまちづくりも同じように思います。一人ひとりが新幹線の車輪のようにしっかり回って川西町発展のために自覚と覚悟をもって最善を尽くす。町民も役場も同じ認識に立ちそれぞれの力を発揮することが求められています。

出資いただいた状況からこのことを強く感じました。有難うございました。

## インフォ/ Information



## やまがた 里の暮らし推進機構

4月18日に「第28回 渾筆堂文庫生活者大学校」がフレンドリープラザ会場で行われました。以前から、里の暮らし事務局も実行委員の一員として協力しています。これまで「生活者」という言葉にあまり馴染みなかったのですが、最近は大変よく聞かれました。「生活者」を改めて調べてみると「生活者とは、多様な価値観を持って、多様な生活行動をする者のこと」(出典 ウィキペディア)とあります。井上ひさしさんが提唱し、それから28回も続いている「生活者大学校」へは毎年来てくださっているという方もおり、移住や交流とも違う価値観で川西町を見てくださっていることに気づきます。

アンケート結果を見ると、初めて参加された方からは「図書館が素晴らしい」と、こんな町に住みたかった「景色、人々、店や交通機関等、都心と比べ、海外と同じようにカルチャーショックを受けた。人間的に時間を過ごすことができるのは羨ましい限りです。」といった感想、(参加し講座を受け)「しっかりと勉強しました。希望を持って、地元で頑張ります」といった方など、川西町で元気をもらって帰られる方が多いことに感動します。

しかし、世の中が便利になり、案内表示や来場者への対応がどんどん



▲生活者大学校、吉里吉里忌開催後の羽前小松駅。駅は人で溢れた。

### 新潟県十日町市の宿泊割引券を活用ください

1泊2日1人3000円割引券を配布します。

全国川西会議(ネットかわにし)を構成する自治体のひとつ新潟県十日町市では、指定宿泊施設の宿泊費(1泊2日)から、1人につき3,000円を割引する「フレンドシップ誘客促進事業」を実施しています。十日町市には、数多くの温泉地、景勝地、国宝火焔土器、そばや魚沼産コシヒカリなどの自慢の食べ物もあります。この機会を利用して、ご家族や仲間同士、職場や地域の団体などで本町と友好都市である十日町市を訪れてみませんか。

なお、割引券の利用可能期間は平成28年3月31日(木)までとなります。枚数に限りがあり、無くなり次第終了となりますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。

☎町まちづくり課 地域づくり推進室  
☎42・6613



### 地域おこし協力隊を紹介します。

町では、昨年度から継続する地域おこし協力隊員(地域づくり担当)4名に加えて、4月1日付で農業研修生を1名、5月1日付で地域づくり担当2名を新たに委嘱しました。

農業研修生制度は、町内での新規就農を目指して必要なスキルを学んでいただくもので、本年度から新たにスタートさせた取り組みになります。

地域おこし協力隊(地域づくり担当)及び農業研修生(は総務省が進める取り組みで、住まいを任地に移したうえで、地域を町民とともに元気にする様々な活動を行うものです。

☎町まちづくり課 地域づくり推進室  
☎42・6613



◀農業研修生の鎌田寿さん。

▼地域おこし協力隊。左から窪村郁子さん、久保木崇さん、柚木大祐さん、長岡義和さん、長岡未実さん、江本一宏さん。



…4月分届出…

お誕生 7人

氏名	性別	保護者	大字
土屋 咲翔	男	誠・弘美	上小松
古山 愛莉	女	徹・香緒里	尾長島
菊地 英翔	男	英司・久美子	上小松
木村 皇雅	男	謙一・祐果	大舟
舟山 笑凜	女	達朗・佳奈	中小松
齋藤 陽	女	勝・恵	上小松
須貝 滯	女	正幸・訓子	黒川

おくやみ 24人

氏名	年齢	大字
和田 藤栄	86	洲 島
平間 てつ	90	時 田
齋藤 明男	90	堀 金
笹川 憲一	79	大 舟
佐藤 武男	86	上小松
吉田 辰子	86	上小松
金子 ジン	93	上奥田
佐藤 つね	92	上小松
飯澤 てい	97	西大塚
黒田 コン	94	吉 田
遠藤 謙吉	85	上小松
白石 正子	88	小 松
嶋貫 良吉	84	下小松
佐々木りよ	93	中小松
今野 芳子	94	吉 田
舟山 とよ	94	上小松
御供 博美	61	上小松
江口 幸子	62	小 松
和田オキヨ	94	洲 島
横山知恵子	83	上小松
島貫 チヨ	92	洲 島
板花 勝見	84	堀 金
高橋 克	84	玉 庭
小林 金次	70	中小松

※「よるこびかなしみ」の掲載については、掲載希望をいただいた方のみ掲載をいたしております。

5月・6月 水道修理当番



080-6008-8330 修理当番直通電話  
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。  
なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期 間	当番店 (社)	電話番号
5月11日~17日	(株)殖産工務所 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-3987
5月18日~24日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	☎42-3166 ☎42-3366
5月25日~31日	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	☎42-4171 ☎42-6351
6月1日~7日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業(株)	☎42-2392 ☎42-4111
6月8日~14日	(株)殖産工務所 齋藤設備	☎42-3500 ☎42-2480
6月15日~21日	(株)殖産工務所 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-3987

6月 無料相談



内 容	日 時	場 所	予約・問合せ先
健康相談 (こころのひきこもりの健康相談)	6月8日(月)・22日(月) 午前9時~午後4時30分	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
弁護士 消費生活相談	6月10日(水) 午後2時~4時	町役場相談室	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	6月17日(水) 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時~8時	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353
無料法律相談	毎週月曜日 午前9時~午後5時	山形県高齢者総合 相談センター	山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511

5月の町税等

- 固定資産・都市計画税
- 上下水道使用料(4月使用分)

口座振替日 5月28日(金)  
納付期限 6月1日(日)

川西町の人口

16,286人 (-38)  
男 7,974人 (-17)  
女 8,312人 (-21)  
世帯数 5,176世帯 (-7)

※4月末日現在の住民基本台帳人口

災害情報を配信する「登録制メール」をご活用ください

◆登録用メールアドレス・QRコード  
【bosai-touroku  
@town.kawanishi.yamagata.jp】



◆登録解除用メールアドレス・QRコード  
【bosai-taikai  
@town.kawanishi.yamagata.jp】



チケット ☎46-3311 FAX 46-3313

申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開場は30分前となります。

こまつ座 第110回公演  
「父と暮せば」

5/17(日)

ヒロシマを舞台に繰り広げられる父と娘の優しくも壮絶な命の会話。

平和の尊さを後世に語り継ぐ、こまつ座渾身の作品。

この作品を観たことのない方はもちろん、過去にご覧になった方も、戦後70年のこの機会にもう一度ご家族皆さんで観てみませんか。幸せとは何か、平和な日常を取り戻すとは何か…考え、話し合ってみませんか。



【開演】14:00開演 ※全席指定

【場所】フレンドリープラザ・劇場

【料金】一般4,000円 Pla's会員3,800円  
青少年育成席(25歳未満)1,000円

グループる・ばる vol.22

蜜柑とユウウツ - 茨木のり子異聞 -

6/30(火)

【開演】19:00開演 ※全席指定

【料金】一般4,500円 会員4,000円

青少年育成席(25歳未満)1,000円

町立図書館・遅筆堂文庫

6月の休館日

開館時間

火曜日~土曜日

9:30~20:00

日曜日・祝日

9:30~18:00

は休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

6月のおはなし会

6月13日(土) 11:00~11:30 おはなしのへやおはなし会きらきらの紙芝居と読み聞かせ

遅筆堂文庫読書会

6月14日(日) 14:00~ 参加費無料

朗読セミナー

6月17日(水) 18:00~ 参加費1,000円

プラザ寄席 vol.23  
落語「入船亭扇辰独演会」

5/23(土)

語られる情景が目に浮かぶ卓越した表現力と歯切れの良い語り口、落語初心者から見巧者までどっぷりと古典の世界に浸ることができる噺家、入船亭扇辰師匠。

眼前で、マイクもなしに、たっぴりと噺を聴ける贅沢な時間! 是非皆さんも堪能してください。

【開演】19:00開演 ※全席自由

【場所】フレンドリープラザ・ロビー特設寄席

【料金】一般3,000円、Pla's会員2,800円  
高校生以下1,500円 ※当日200円増



菜の花プラザシニア団第2回公演  
とりかえばやもっか13

5/31(日)

爆笑必至のコミカルファンタジー。笑いどころ満載、見どころ満点、落としどころはちょっぴり風刺。これやっぱりシニアじゃなきゃできないかも…。



【開演】14:00開演

【料金】1,000円(高校生以下無料) ※当日200円増

こどもの本

『ないしょのかくれんぼ』ビバリー・ドノフリオ文  
バーバラ・マクリントック絵 福本友美子訳 ほるぶ出版刊



女の子のマリアとねずみのネズネズは同じ家に住む、家族にもないしょの友だちです。ある夏の晩にママがいないことに気付いた二人は、ママをさがしはじめます。家中の部屋をめぐる、二人がママを見つけた場所は…。遊び心たっぷりの絵にも注目して読んでみてください。

おとなの本

『ハザードマップの活かし方』

鈴木 康弘著 光文社刊



「天災は忘れた頃にやってくる」自治体から配られたハザードマップ、身近な所においてありますか? 活用法を理解して、あなたやあなたの大切な人の命を守ってください。



晴れて成人式を迎えられた皆さん、  
おめでとうございます。  
これからの川西町を担う皆さんの  
活躍を期待します。



祝 平成27年度 成人おめでとう  
川西町成人式

